

登録計画 事業実施報告書

・計画名ほか

伊勢國お庭街道 ～庭園を巡る令和のお伊勢参り～
ガーデン・ツーリズム登録制度 令和7年度 登録計画事業実施報告
みえガーデンツーリズム協議会 令和8年3月

【具体的な事業の実施状況】

①事業名：スマートお庭印

(1) 事業概要：

国の寺社で受けられている御朱印の、お庭バージョンとして、スマートフォンで集められるデジタルのスマートお庭印を販売する。全てのお庭印を集められた方には、抽選で賞品がもらえる。

- ・実施主体：協議会
- ・実施時期：令和7年9月22日～12月末日
- ・実施施設：協議会参画7庭園

(2) 実施概要

参加者実績が伸びず（全16枚）、次年度以降は継続しない。

②事業名：ホームページの作成と公開

(1) 事業概要：

伊勢國お庭街道の独自のHPを立ち上げ、利用者へツアーのお知らせや、各庭園の紹介、周辺施設や食べ物を紹介している。現在、英訳版の公開も進めている。

- ・実施主体：協議会
- ・実施時期：令和7年4月21日より公開

(2) 実施概要

各ツアーや、各庭園が独自に企画する「一庭一旅」企画のお知らせや、各庭園を中心としたモデルコース、歴史や文化、花の名所などを紹介している。また、令和15年に予定されている神宮式年遷宮のページも用意し、「令和のお伊勢参り」の情報もお知らせしている。

③事業名：「一庭一旅」プロジェクト

(1) 事業概要：

参画7庭園がそれぞれのお庭をメインに独自の「お庭旅」のプランを作成し、集客に努める。

- ・実施主体：参画7庭園
- ・実施時期：令和7年10月～11月 専修寺

11月2日16日 横山氏庭園

令和 8 年 3 月 20 日 21 日 玄甲舎

3 月 21 日 伊奈富神社

3 月 28 日 六華苑

(2) 実施概要

④事業名：庭園研修会

(1) 事業概要：

参画 7 庭園持ち回りで、年に一度行う研修会。各庭園管理者および関係者が参集し、会場となる庭園の見どころや普段の管理体制、庭園管理や公開についての課題などの共有を通じ、協議会の発展に繋げる。

- ・実施主体：協議会
- ・実施時期：令和 7 年 11 月 12 日
- ・実施場所：菰野町 横山氏庭園

(2) 実施概要

本年度は、横山氏庭園を会場として開催。庭園研究家・作庭家として著名な重森三玲氏が手掛けた庭園における本研修会には、造園家の涌井史郎氏をお迎えし、各庭園管理者、行政担当者、旅行会社関係者など 20 人が参加した。涌井氏の講演はもとより、横山氏庭園の管理を担当する職人の、管理におけるお話なども交えつつ、庭園についての理解を深めた。

【その他特筆すべき取組と成果】

①事業名：誕生セミナーの開催や各種イベントへの参加

●「伊勢國お庭街道」誕生セミナーの開催

(1) 事業概要：

国土交通省のガーデンツーリズムに当協議会が登録されたことを記念し、各旅行業者、メディア、広告会社などに「伊勢國お庭街道」を PR するためのセミナーとして開催。また、造園家の涌井史郎氏を講師として招き、講演会を開催。

- ・実施主体：協議会
- ・実施時期：令和 7 年 6 月 18 日
- ・実施施設：東京都日本橋 三重テラス

(2) 実施概要

参加者に対し、当協議会会長の横山陽二より「伊勢國お庭街道」についての PR を行い、「令和のお伊勢参り」としての魅力を説明。引き続き、涌井史郎氏による記念講演を行い、日本庭園そのものの価値についての講演を通じ、参加者らにガーデンツーリズムの注目度を伝えられた。

●各種イベント等への参加

(1) 参加イベント等の事項

- ・令和7年4月26日 第7回ガーデンツーリズム登録証交付式
- ・令和7年6月4日 三重県知事表敬訪問
- ・令和7年7月16日 三重自慢セミナー
- ・令和7年7月18日 みえ旅レセプション2025
- ・令和7年9月30日 中日新聞庭園プロジェクト コラボ講座
- ・令和7年10月7日 歴史街道協議会セミナー
- ・令和7年10月28日 ガーデンツーリズム推進会議
- ・令和8年2月4日 歴史ものがたりセミナー

②協議会関連ツアーの受け入れ

中日ツアーズより合計6本のツアーを受け入れ。参加者合計295名。

・まとめ

(1) 全体を通しての効果や成果

庭園を巡るツアーを組んで頂くことで、これまでとは異なるラインでの集客につながっている。また、新聞や雑誌等の紙媒体、テレビでの紹介等メディア露出を中心に、「お庭巡り」として取り上げられる頻度が上がった。

さらに、一見三重県知事からの「ガーデンツーリズム」を踏まえた発言にも代表されるように、県内の観光ルートとして行政に認知されたことは一つの成果。

そして、研修会開催などの各庭園管理者間の交流を通じ、庭園管理や庭園案内における相互の情報共有の場として機能している。

また、「伊勢国お庭街道」の周知については、各メディアで取り上げられたり、取り組み内容についての講演の依頼をいただいたりと、一定の認知は広がっており、当協議会の動きが各庭園においても来園者増の一因になっていると言える。今後、三重県としては令和15年に予定されている神宮式年遷宮が控える中、「伊勢国お庭街道」をいかに幅広く周知させていくかは課題の一つ。

(2) 今後の取組

26年度事業計画(案)

●協議会自主事業

- ・ホームページの運営
- ・研修会 伊奈富神社

●協議会ツアー受け入れ

●一庭一旅プロジェクトのツアー

●三重県事業への協力

- ・「現代版お伊勢参り」推進事業